

医療体制ご意見箱へのご意見

医療提供体制基本構想の策定にあたり、平成22年12月24日から医療提供体制について、市民から広く意見を募集しています。(広報かが1月号でご案内)

ご意見募集方法：加賀市ホームページからの投稿、病院・市役所に設置したご意見箱に投函、文書をファックス、メール、郵送、持参等により加賀市医療提供体制検討室へ提出

(平成23年7月1日までにいただいたご意見)

	ご意見・ご感想	性別・年齢・地区
1	新病院建設、ぜひ行ってください。 今後の子供達のためにも。	男性 60～69歳 大聖寺
2	大聖寺南町役委員会の席でとりまとめた意見です <ul style="list-style-type: none"> ・町内から近いので遠くへ移転するのは困る ・駐車場が小さいなら立体化すればよい ・救急搬送が困難なら道路整備、交通規制を整えればよい ・優れた医師がいれば場所など辺鄙な所でも患者は殺到する ・診療科目と医師の数は増やせるのか ・補助金を当てにした、箱物行政に陥り、後の運営が困難になるのではないか ・移転した場合の現在の建物はどうなるのか ・大聖寺は行政と教育と医療の充実した町なので人が集まり、商業が発展してきたが、病院がなくなると薬局をはじめ全業種に渡り打撃を受ける ・東北の大震災で病院が壊滅したのは地震ではなく、津波であったので新築する場合は中央公園など高台につくるべきである ・病院の採算ベースが計算できているのか、コンサル会社の試算は眉ツバものが多いので注意が必要である ・景気が好転して税収が増えるようになってから設計をしても遅くない ・救急搬送は小松市民病院の救急業務と連携して共同出資して充実した救急病院をつくる 	大聖寺
3	(1) 人口減で10年後には6万人程になると思う (2) 6万人の加賀市に公立病院3軒も残ったら経費がかかり、職員の給料も下がり、勤務する職員がいなくなります。 (3) まず1軒に集合して、内容を重視したものにし、職員の給料を上げて良医を (4) 医者が他の病院へ紹介したりしない事。院内で相談し重症の場合はやむをえないです。	男性 70～79歳 山代

4	<p>加賀市民病院で何度か駐車場の事で困ったことがあった。 大多数の市民が利用しやすい、加賀温泉駅付近がよい。(市のほぼ中心) 駐車場を広くとり、病院の前がよい。(小松市民病院みたいな感じ)</p>	<p>性別不明 60～69 歳 山代</p>
5	<p>新病院は畑山の市営放牧場跡が最適地と思われます。</p>	<p>男性 70～79 歳 地区不明</p>
6	<p>いつも大変お世話になっています。先日も加賀市議会で、寺前秀一市長が、加賀温泉駅近くで、三病院統合の病院を創ると発言しました。それはそれとして、救命センター兼ね最新の機器、人員をそなえた施設は以前から望まれていました。人命をすくうのに、地域格差があってはなりません。心不全、くも膜下、交通大事故その他の大きな病院しかできないような緊急手術等— ただし、当センター山中医療センターは絶対残さなければなりません。超高齢化社会になり、持病をもちながら、必死に生きられている方、体が不自由と糖尿病等（一例）長期入院、あるいは定期的に入院が必要な方。市民の生命を守るため、又生きがいを与えるための、又、地域医療の担い手としての安心感。又、このような施設は、絶対に必要です。私は、心臓、肝臓、その持病で大変お世話になっており、日常生活に復帰できるのも当山中温泉医療センターのおかげです。又、生きがいをもって社会生活ができるのも、持病が悪くなったとき、入院等でき、又循環器、リハビリかねた入院等その他できるのも当センターがあるからです。 経験したものでないとわかりません。大学病院や民間の病院もありますが、そこには無い地域医療の担い手として、灯を消してはなりません。 又、以前にふれましたが高齢者、持病をもった方々、環境、スタッフの熱意、市長も以前見に来られたと聞いていますが、入院患者の満足度アンケートもどの科ともいつも 80 点～以上です。望まれていることです。 赤字等がということを聞きますが、市民の納税の一番の目的は、生命、財産、安心して住める地域のため納税です。その為に私達は税金を納めています。一番の要。もちろん他の事も大事ですがこれは私だけの意見では無く、いろいろな病院を入院されてきた入院患者さまの多くの方々やご苦労される家族の方々のお話であり、又、山代や山中、その他市内に住む利用者の方々からも良く聞きます。将来に禍根を残さないため、又私達安心して余生をくらすよう、当センターの必要を強く要望します。</p>	<p>男性 60～69 歳 山代</p>